

# 松波すず風通信 第13号



松波くらしのサポートセンター運営委員会

080-6937-5793

気が付けば師走、寒さ厳しい冬の気配を感じる今日この頃です。皆様いかがお過ごしでしょうか？先日、鯖石川に白鳥の姿を見つけました。「コォーコォー」と鳴きながら並んで空を飛ぶ姿も優雅です。さて今シーズンの雪はどうなることでしょうか？雪との闘いの日々が続くのでしょうか？大雪にならないことを願います。

2025年ももうすぐ終わり、新しい年を迎えます。体調に気を付けてお過ごしください。良い年になりますようお祈り申し上げます。

## ある日のすず風の風景です

10月24日、ボラントピアの会主催の「地域交流会」に参加しました。



今年はマッキー若山さんをお招きして、マジックショーを楽しみました。楽しい世界に引き込まれました。



簡単な脳トレを楽しみました。歌に合わせて手を動かします。間違えたのだけだ？



みんなで一緒にお昼をいただきました。大勢で食べると美味しさ倍増です。



会の最後は援助員さんとのじゃんけん大会、勝ち残った方は賞品をもらってうれしそうでした



**コミセンまつり作品展 松波すず風の家**  
日々の活動の作品を展示しました  
折り鶴と紙風船の暖簾、花火の折り紙制作  
シーグラス、みんななかなか力作です



ある日のすず風会場です。  
「おはよう」と元気に来られるとさっそくステッパーで運動を始めます。元気いっぱいのお二人です。うっすらと汗をかき「あっとなった」と上着を一枚脱いでお茶をおいしそうに飲まれています。運動して、話をして、いろいろな物を制作したり、カードゲーム楽しんだり、たくさんの笑顔が見られています。週一回ではありますがすず風の家が利用者の皆さんにとって居心地のいい場所になっているとうれしいです。



## ・・・松波くらしのサポートセンター運営委員会の活動・・・

現在、20名の方々がサポーターとして活動しています。高齢者見守り活動として、年三回個別に訪問させていただいています。3回目の訪問を、12月に予定しています。また、すず風の家活動(月曜日～金曜日)のサポート(話し相手、お手伝い)をしています。

事業の効果として、確実に見守りの目が広がってきてよかったと市からの声としてお聞きしています。高齢者の方に活動に対する声を聞きたいと、敬老会時や2回目の見守り活動の時、介護高齢課の方が聞き取りをしていました。このような活動は、松波の取り組みが進んでいるそうです。モデル的活動として他地域に発信してくださるそうです。

これからも何ができるか考えながら、年を重ねても住みやすい松波となりますように活動を続けていきたいと思っています。

興味のある方、活動を一緒にしてくださる方いらっしゃいましたら松波コミセンまでお声掛けください。



### すず風の家活動について

12月はクリスマス会、1月は新年会を予定しています。

毎年、季節を感じられるような活動や身体をうごかす活動、脳トレなど援助員が工夫して楽しく過ごせるように計画しています。

現在、すず風を家の利用者は月曜日から金曜日まで延べ45名の方が利用されています。

前回の通信でこんな欲しいなあとつぶやいたところ、町内の品田板金さんからたくさん戴くことができました。くらサポの利用者の皆さん大喜びでした。ありがとうございました。早々の対応に通信読んでいただいているんだなあとうれしく感じました。



### 松波すず風の家実施のご案内

月曜日	松波会館
火曜日	松波4丁目集会所
水曜日	松波町住宅集会所
木曜日	松波コミュニティセンター
金曜日	松波コミュニティセンター 健康麻雀教室

お気づきの点、ご不明の点がありましたらご連絡ください

援助員携帯 080-6937-5793  
コミセン 22-4352

### つぶやき

天気予報について雪だるまマークがみられるようになりました。今年の冬はどうなるでしょう？年を重ねるとともにあちこち痛くなってきて雪との闘いが心配です。雪かき、雪ほげ、雪堀り地域により様々な呼び方あるようです。降る雪の量にもよるのかもしれませんがね。

来年は午年、なんでもうまくいくといわれているらしいです。本当にそうなるといいのですが・・・  
どんな年になることでしょうか？  
ちなみに令和8年度は、松波コミセンの50周年を迎えます。